



学び舎通信 school news

町内小中学校の情報を
毎月お届けします

えずこホール イベント案内

地域住民でつくる楽しい音楽祭

30th えずこミュージック アカデミーコンサート 29th

2026 11.29 (日) 13:30開演

5つの音楽団体が紡ぐ、個性豊かな音色。ジャンルを超えて響き合う、一日限りの特別なステージ!

◆チケット【全席自由】
500円(当日700円)
未就学児 無料
※年齢問わずご鑑賞いただけます。

地域住民でつくる心動かす演劇

えずこシアター メンバー募集中

住民劇団「えずこシアター」の舞台と一緒に仲間を募集します。経験不問、中学生以上ならどなたでも参加できます。

*練習場所:主に平土間ホール
*練習日:不定期(月3~4回)(公演前に集中稽古あり)
*年会費:24,000円(学生12,000円)

えずこひろば
~親子で楽しむ遊びの場所~

10/20(火) 10:00~12:00
会場:ホワイエ 参加:無料
(出入り自由/申し込みの必要はありません。)

えずこホール
TEL 0224-52-3004
〒989-1267 柴田郡大河原町字小島1-1
URL: http://www.ezuko.com/
info@ezuko.com

今回は、異学年の児童が交流し、思いやりの心や協調性を育む「縦割り活動」の様子をご紹介します。

1年生と6年生が合同で行った授業の制作テーマは、「自分たちの手をモチーフにした「手形アート」です。教室では、1年生がのびのびと表現を楽しめるよう、6年生が親身になって寄り添っていました。6年生はタブレット端末を活用して作成手順を見せるなど、分かりやすい工夫を凝らして一緒に作業を進めます。

実際の制作では、6年生が自然と身がかがめて1年生と同じ目線に立ち、優しくサポートしていました。1年生が好きな色の色画用紙を選び、鉛筆で手形をなぞって切り抜く横で、温かく見守りながらそつと手を差し伸べる姿からは、最高学年としての責任感と優



しさが感じられます。

デジタル技術を活用しつつ、手形というぬくもりある創作を通じて心が通い合った子供たち。互いを認め合い笑顔が弾けたこの時間は、学年を超えたかけがえのない絆を育んでいます。

縦割り活動く学年を超えたかけがえのない絆く

大河原小学校

宮城県教育委員会が毎年開催している「算数チャレンジ大会」という大会があります。

子供たちが算数の様々な問題に挑戦することを通して、算数に対する興味・関心を高め、算数の楽しさや有用感を感じさせ、思考力・表現力を高めることをねらいとしている大会です。3人1組でチームを組み、個人で問題に取り組み、仲間と協力して問題を解いたりします。夏休み期間に実施し、希望者が参加します。

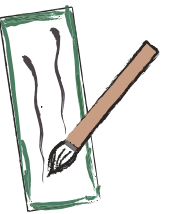
今年度、金ヶ瀬小学校からは、4年生から6年生までの計15チームが参加しました。この1校から15チーム参加というのは、なんと今年度の県内最多チーム数でした。本校の全校児童数は決して多くはありませんが、チャレンジ精神の旺盛な児童が多いことはとて



宮城県教育委員会主催「算数チャレンジ大会」

金ヶ瀬小学校

わがまち文芸道場



地球より重たき悲劇原爆忘永遠に語り部として
里山 みずき

犬連れ散歩の風景懐かしわが家に柴犬コロがいた頃
高城 和子

白鷺は私の悲しみ癒さんと寄り添うごとく青空を舞う
小熊 松子

友からの便り届きし病棟に麦撫子の短歌の添えあり
菅野 美栄子

側溝の縁ざりぎりに月見草黄色の花びらまわり明るく
小原 千ハル

夏過ぎて虫の音涼し庭先の月の白さを迎ぎ見るかな
渡辺 光子

露草を見し友インクバナといふ瓜染め遊びし少女の日あり
小成田 紀代子

気もそぞろ初秋になるも高気温異常気象に振り回される
佐々木 貴枝

ユーモアを絶やさぬ人の墓石に何か言いたげな青ガエル君
菅井 加寿子

鬼百合の花びらに蕊ほろほとと崩れ散る美と儚さを見つ
加藤 倫子

【大河原短歌会】

まちの本棚

～駅前図書館今月の新刊～

問合先 大河原町駅前図書館 TEL 0224-51-3330
開館時間 平日 10:00～19:00 FAX 0224-51-3331
土日祝 10:00～18:00

一般



『体を強くする豆腐料理』
長尾 明子：著 【すみれ書房】

毎日の食卓で気軽に豆腐を楽しみながら、自然とたんぱく質がとれる、選りすぐりの豆腐オールスターズレシピを収録。主菜から、副菜、朝ごはん、体をスッキリ整えるメニュー、おやつまで紹介する。

小説



『我々が音楽に祝福あれ』
瀧羽 麻子：著 【ポプラ社】

教会で音楽の壮大さに魅了された佳和。トランペットに出会い音大へ進学するが、才能の限界を感じ、指揮者の勉強を始める。戦後から現代まで、音楽に人生を捧げた、一人の指揮者の軌跡。『季刊アスタ』連載に加筆修正。

児童



『戦争は終わらない?』
瀬谷 ルミ子：著 【Gakken】

紛争の現場で政治家や兵士、傷ついた地元民たちとどのように向き合い、平和を構築していったのか。紛争の予防をどのように実現していくのか。中東・アフリカ地域で25年間活動を続ける著者が、その半生と活動を紹介する。

絵本



『ぼくのうみ』
nakaban：作 【小学館】

祖父からもらった手づくりの砂時計を壊してしまった男の子。悲しみに暮れながら、かつて祖父と過ごした海辺の小さな小屋にやってきた。窓から眺める海は、男の子の心と呼吸するように色やかたちを変えていき…。

